

## 「第三者委員」を通して 吉備国際大学 副学長 保積 功一

一般に「苦情」という言葉は、マイナスのイメージとして受け取られがちです。しかし、視点を「福祉サービス」に移して考えてみますと、苦情を単に表面的に把握するだけではなく、利用者の日々の暮らしの中から顕在化した「福祉ニーズ」として捉え直してみることに大切さを感じられます。

私たちは、苦情解決の社会性・透明性に十分配慮をおこない、利用者の権利擁護、生活の質の向上を目指し、当事者や地域社会の声に耳をすませ、職員の方々とともに課題と向き合っています。利用者職員、お互いに親愛と尊敬を感じあえ、安心して生活できるような、より望ましい環境づくりを皆さまと一緒に考えていきたいと思っています。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

## 田野備前県民局長が来られました

田野備前県民局長、他10名が吉備の里にお越しくださいました。吉備の里希望(就労継続支援B型事業所)で取り組んでいる作業をご覧になられ、利用者へ温かいお言葉をかけていただきました。



## 第34回 吉備の里ふるさと祭り

「ミンティア」による  
ダンスパフォーマンス



皆でわいわい  
竹パンづくり

美鈴さん  
懐メロ歌謡ショー

6月4日(日)開催

■場所  
社会福祉法人吉備の里  
加賀郡吉備中央町上野2320-10  
《吉備高原都市》  
■時間  
10:00~14:30  
■お問い合わせ  
0866-56-8216(代表)



## 20年勤続表彰職員紹介

この度は、勤続20年の表彰をいただき、ありがとうございました。これまで、主に知的障害のある方の障害者アートや就労支援に携わり、その感性の鋭さや思いの多様さ、可能性に挑戦することの価値や大切さを感じることができました。今後も先入観や固定観念に囚われず、感謝の心を忘れず、利用者の皆様が笑顔で過ごせるよう尽力していきたいと思っております。



吉備の里総務課  
副課長 高橋 英樹

## 新規職員

- ・佐藤 りつ子 (なでしこ支援員)
- ・沼田 力 (たんぼぼ運転員)
- ・平松 隆子 (つばき寮・希望看護師)

## 退職職員

- ・北村 七郎 (福祉ホーム管理人)
- ・阿部 浩二 (チャレンジ支援員)
- ・小川 律子 (チャレンジ支援員)

社会福祉法人 吉備の里 広報誌

# 吉備の里 vol.35



社会福祉法人 吉備の里

2017年6月1日発行

〒709-2344 岡山県加賀郡吉備中央町上野2320-10  
TEL.0866-56-8216 FAX.0866-56-8218  
http://www.kibinosato.or.jp  
E-mail: kibisato@kibinosato.or.jp  
発行責任者 森本 芳



## 充実した福祉サービスの提供を目指して

吉備の里法人事務局 次長  
吉備の里相談支援センター 所長  
吉備の里地域活動支援センター 所長

吉村 晴司

この度平成29年4月より、法人の事務局業務と兼務するかたちで、相談支援部門、日中一時支援部門の業務を担当しています。

相談支援部門の業務は、障害のある方の身近な相談窓口として、暮らしのこと、働くことを基本に、健康や療育他の幅広いことについてのご相談を受け付け、地域での安心した生活に向けて、ご本人の生活課題にあったサービス利用のサポートに取り組んでいます。

また、日中一時支援部門の業務は、小学校、中学校又は高等学校のいずれかに就学している方を対象に、週末を中心とした見守りや主体的な日中活動等の提供を“家庭的な雰囲気を大切に”行っています。

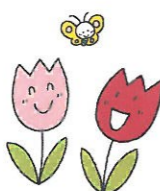
今後における福祉制度の動向の中においては、障害のある方がこれまで以上に地域で安心した暮らしが開始・持続できるよう、地域生活を支援する拠点等の整備が進められています。

この度改正された社会福祉法、今後予定される改正障害者総合支援法等に基づき、改めて社会福祉事業の良質なサービスの提供と地域の福祉需要に役割を持ち、各関係機関と連携し、充実した福祉サービスの提供に取り組んでいきたいと考えています。

## 平成28年度 吉備の里なでしこ 就労された方々

- マイコー株式会社 1名
- シノブフーズ(株) 1名
- 就労継続支援A型事業所  
「ワークネットうかん」 志田昌史  
「やまなみ」 大場将希  
「アグリネット加賀」 宅間 愛  
「ワークハウス住倉」 栢野和樹  
「スタート・ワーキング・サポート」 芦田昌広、村井泰則  
「岡山ハーモニー」 下村朋也 他1名  
「PAKARA DO」 1名

おめでとうございます



## New Face 新人職員紹介

今年度から吉備の里なでしこに生活支援員として勤務することになりました。吉備の里の職員の方々、利用者の皆様が温かく迎えてくださったおかげで、とても気持ちのいいスタートを切ることができたことを心より嬉しく思います。社会人一年目ということもあり、さまざまな壁にぶつかることもあるかもしれませんが、職員の方々、利用者の方々の力を借りながら一つずつ乗り越えていきます。利用者の方々の皆様、御家族様共に安心して満足して頂ける支援を心掛け、一日でも早く皆様のお力になれるよう日々精進して参りますのでよろしくお願いいたします。



吉備の里なでしこ  
生活支援員 小川 祥希



## 社会見学と慰労会



3月18日(土)、利用者30名、職員7名は大型バスにて和気郡和気町にある「ヤクルト岡山工場」へ会社見学に行きました。到着すると女性スタッフからシアタールームに案内され、試飲ヤクルトを飲みながら、アニメで紹介される「シロタ株の歴史やヤクルト製品が出来上がるまでの工程」を学びました。その後、工場見学では、ヤクルト製品がコンベア上を流れている風景をみて「まるで模型の電車が走っているようだ」と感嘆の声があがりました。

工場見学を終え、一路、慰労会会場のおさふねサービスエリアへ移動。食事は洋風料理でナイフ、フォークを使ってのステーキと最後にデザートアイスクリームもいただき、みなさん満足した表情で今年度の慰労会を終えました。

## 初詣とボランティア



総社宮(吉備中央町)には月1回、清掃ボランティアに行っています。しかし、初詣で行くといつもと違う雰囲気、ちょっと緊張気味。祝詞をあげてもらい、皆様の安全と健康をお願いしてきました。帰りにはかわいいキーホルダーのお土産をもらい笑顔になりました。

## 健康・安全祈願に行ってきました

1月21日(土)、総勢23名が長い参道を通り抜け、最上稲荷へとお参りに行きました。そして、今年一年間の健康と安全を祈願しました。参加者の中には、おみくじを引き、運勢を占う姿も見られました。

初詣の後、グループ毎に希望したコースに分かれ、岡山市内、総社市内で昼食や買い物をしました。

## 忘年会と初詣

12月17日(土)、忘年会が開催されました。今年はクリスマスケーキとチキンも用意され、美味しい料理をいただきながら、カラオケを楽しみました。

今年度、還暦を迎えられた2名の方のお祝いも行いました。その後は、久々に復活したピンゴゲーム大会!自治会役員さんが中心となり大盛り上がりで、一年を締めくくりました。

新年を迎え、地元の神社、吉川八幡宮へ1月13日(金)自治会代表者と共に初詣に出かけました。厳かな雰囲気の中、玉串奉納を行い、無病息災を祈願しました。

## 吉備の里 ひなぎく

## 吉備の里 たんぽぽ



## 吉備の里 チャレンジ

## 吉備の里 希望

## 合同成人式



平成28年度、吉備の里では15名の方が成人となりました(なでしこ14名、希望1名)。緊張した面持ちで式典に臨み、その後は吉備高原リゾートホテルで会食を行いました。一人ずつ抱負を述べ、大人としての一歩を踏み出しました。

## 新グループホームの紹介

## 吉備の里 地域生活ホーム



平成29年度4月より、吉備の里地域生活ホームに新設ホームが一つ加わりました。入居者の皆さんにアンケートを募り、ホーム名は「さくら」と名付けました。男性入居者4名といつも明るい世話人さん・代替人さんで力を合わせて、「愛され続ける和の心をあらかず花」との花言葉のように、永く地域に愛されるホームであり続けてくれることを願っています。吉備の里地域生活ホームは、15ホーム96名と増え、大所帯となりましたが、「明るく・元気な事業所」をモットーに、一丸となって盛り上げていきたいと思ひます。

## 寄付

吉備の里家族の会様より、地域生活ホーム「さくら」の開設に伴い、洗濯機や掃除機などを寄贈していただきました。



ありがとうございました

## なでしこ自立訓練事業・清掃班、本日も出動!

「おはようございます!」の元気なあいさつと共に、今日も相談棟・体育館をきれいにしています。一人ひとりが担当場所を責任を持ち、取り組んでいる姿は真剣そのもの!自立訓練の時に学んだ清掃の基礎は、実習や就職したときにも役立っています。



すみずみまで丁寧に心がけて...

## 送別会

年度末恒例行事であります、自治会主催の「送別会」を3月17日に開催しました。今回は7名の方が訓練を修了され、それぞれの地域へ巣立っていきます。2年間仲間として過ごした別れの寂しさやこれからの新しい地域生活の場へ移ることへの期待など、利用者・職員ともに感銘した会合になりました。最後は修了される利用者一人ずつ、将来に向けての決意や思いを話され、参加者全員で新しく始まる人生にエールを送りました。



新たなステップアップに向けて

## 事業紹介

## 日中一時支援事業「あおば」

吉備の里地域活動支援センターは、平成21年4月に吉備中央町から運営委託を受け、スタートしました。

日中一時支援事業「あおば」では、町内に在住する発達支援を必要とする子ども達を対象に、ご家族の就労支援と日常的介護の一時的な休息を目的として、活動の場を提供しています。レスパイト事業は、概ね、毎週土曜日に、5名の方が随時利用されています。創作活動(折り紙、さをり織り、工作)、調理やおやつ作り、体育遊び(ユニホック等)、散歩、季節の行事等を行っています。その他、社会見学として、企画展、図書館へも出かけています。



## 活動風景

たんぽぽでは、いろんな活動をしています。絵画や切り絵、粘土造形、運動等々。ちょっとだけご紹介しします。



皆で作ると美味しいね



大好きなお菓子作り この日はスイートポテト



吉備中央公園までお散歩♪



祝★還暦 おめでとうございます



ピンゴゲーム!!盛り上がりました



カラオケをしました♪(^^)



吉川八幡宮にて